

【訪問先詳細】

**1 株式会社シェリエ 上里カンターレ**

(1) 所在地 上里町勅使河原 1000-2

(2) 訪問時間 午前9時30分から午前10時20分まで

(3) 特徴など

～業態の分散化などで安定した成長を続け、地域の経済活性化・雇用創出に貢献する企業～

- ・ 平成4年に都内から現本庄市に移転した主に菓子を製造する企業です。平成27年に上里町が活性化に力を入れている「このはなパーク上里」内に工場併設の店舗を開業しました。
- ・ OEM（相手方ブランド製造）で成長、そこで育くんだ「多品種少量生産」のノウハウを生かし、差別化した高利益率の自社製品を直売しています。
- ・ 店舗に併設された工場を見学できるほか、平成28年にはトマトなどをハウス栽培し、収穫体験を始めるなど多角化を推進しています。
- ・ 毎年地元の学生を採用し、地域の雇用創出に貢献しています。
- ・ 今後、同地区内で新工場の建設を予定しており、さらなる地域活性化・地元雇用の創出が期待される企業です
- ・ 訪問先の「上里カンターレ」では、店舗・工場を視察し、役員や社員の方々と意見交換を行います。

**2 神川町立<sup>たんしょう</sup>丹荘小学校**

(1) 訪問先 神川町関口 110-1

(2) 訪問時間 午前10時40分から午前11時30分まで

(3) 特徴など

～梨の体験学習を通じ郷土への愛着と豊かな心を育む取組を続けている小学校で、自治体を超えた地域ぐるみで特産品の梨を盛り上げている若手生産者「神川・上里梨PR隊」による総合学習の授業～

- ・ 創立147年目の<sup>たんしょう</sup>丹荘小学校では5年生の教育課程で梨の体験学習を通じ、郷土への愛着と豊かな心を育む取組を続けてきました。
- ・ しかし、今年度は、新型コロナウイルスの影響で体験授業を実施できずに行いました。
- ・ 一方で、梨の産地である神川・上里両町では高齢化や後継者不足などによる梨の作付面積の減少が課題になっていました。
- ・ 現状を打破すべくライバル産地の両町の若手生産者が今年7月タッグを組んで「神川・上里梨PR隊」を結成し、PR活動などに取り組み始めまし

た。

- ・ PR隊の活動には、神川・上里両町の生産者団体を始め、様々な組織が協力しており、丹荘小学校でも「梨のPR内容・方法を検討・作成」する授業をPR隊の協力を得て実施することになりました。
- ・ 訪問先では、授業を視察し、神川・上里梨PR隊隊員、教職員の方々と意見交換を行います。

### **3 NPO法人ひがしこだいらネットワーク**

(1) 訪問先 本庄市小平 711-1 (かねもとぐら)

本庄市小平 585 (大門家<sup>だいもんち</sup>)

(2) 訪問時間 午前 11 時 50 分から午後 1 時 10 分まで

(3) 特徴など

～高窓の里と呼ばれる地区の地域資源の保全・発信・活用に携わるNPO法人～

- ・ 「かねもとぐら」は旧家の蔵を改装し、地域の養蚕業と、そこに渋沢栄一の理念が取り入れられていたことを示す資料を展示している施設です。
- ・ 「大門家」は高窓のある古民家を改装し、地域に根付いた「うどん」などを提供しているカフェです。
- ・ NPO法人が今年7月に両施設をオープンしました。
- ・ NPO法人は、地区住民の1/3が参加している地域密着組織で、地域の道路補修を自ら行うなど住民自治の活動をベースとしています。
- ・ また、養蚕業を軸に富岡・藤岡等の他地域や他団体などジャンルを超えた連携にも積極的に取り組んでいます。
- ・ 訪問先では、「かねもとぐら」を見学した後、「大門家」でNPO法人・地区自治会の役員の方々と意見交換を行いながら、昼食を摂ります。

### **4 集落営農組織<sup>つぶらたえごま</sup>円良田EGOMAクラブ**

(1) 訪問先 美里町円良田 508

(2) 訪問時間 午後 1 時 30 分から午後 2 時 20 分まで

(3) 特徴など

～高齢化した地域で特産品の開発と6次産業化に挑戦している集落営農組織～

- ・ 円良田地区は高齢化による後継者不足や獣害による遊休農地が課題でした。
- ・ そこで、美里町と地区住民が課題解決のために、栽培に比較的手間がかからず、獣害も受けないエゴマ栽培を始めました。
- ・ 生活習慣病予防へのエゴマの効果が注目され、マスコミで取り上げられ、「ふ

るさと納税」の人気返礼品になっています。

- ・ エゴマ栽培のきっかけは、町長が出張帰りに休憩したサービスエリアで種を購入したことで、町が栽培講習会を開催して賛同者を募ることから始まりました。
- ・ エゴマは10月から収穫がはじまり11月から搾油しますが、5月には完売してしまうほどの人気商品になっています。
- ・ 今後は、美里町内の他地域での栽培など収穫量の拡大や、「エゴマラー油」など付加価値の高い加工品の開発に取り組み、高齢化した地域での持続可能なコミュニティビジネスモデルの確立を目指して活動しています。
- ・ 訪問先では、搾油加工室を視察するとともに、役員・会員の方々と意見交換を行います。

## **5 株式会社ワンビシアーカイブズ 関東第3センター**

(1) 訪問先 寄居町（訪問先企業の意向により所在地非公表）

(2) 訪問時間 午後2時50分から午後4時まで

(3) 特徴など

～日本で最初に情報資産の管理・運用を行うことを目的に設立された企業～

- ・ 昭和41年に設立した情報資産管理事業を行う企業です。
- ・ 官公庁や金融機関をはじめ数多くの取引先に対して、情報資産の安全確保や、効率的な運用など、情報資産管理に特化した事業を展開しています。
- ・ 自然災害から情報資産を守るため、大都市圏との同時被災を回避する距離や安定した岩盤層等の条件から当該地域に立地しています。
- ・ 万全なセキュリティ体制で、情報漏えい・紛失などのリスクを無くす取組を実践しています。
- ・ 新型コロナウイルス対策としても需要がさらに増える電子契約サービスの拡大にも力を入れており、書面契約から電子契約までを一元的に管理・運用できることが大きな強みとなっています。
- ・ 訪問先では、各種情報の管理状況を視察し、役員や社員の方々と意見交換を行います。